

case

畜産

農業総合センター 畜産研究所
飼料環境科

私は

生まれ育った地元

が好き！

わたしを表すキーワード

5

keyword 01

#縁の下の力持ち

「見えないところで努力し、他人を支える重要な人」という意味で、好きな言葉です。県職員として、私自身がそうなれるよう努めていきます。

keyword 02

#犬好き

幼い頃から犬を飼っていて、休日は犬たちに会いに実家に遊びに行きます。実家にすぐ帰れるのも地元で働くメリットの一つだと思います。

keyword 03

keyword 04

#カフェ巡り

#ソフトボール

keyword 05

#元動物園飼育員



福島の農家を支え、畜産振興に努めるエキスパート

私は、畜産研究所の研究者として主にトウモロコシと堆肥に関する試験研究と、所内の乳牛や肉用牛のための牧草管理に取り組んでいます。試験研究では南相馬市での現地栽培試験など、研究所を離れての業務も多々あります。そのため、所内での業務との兼ね合いが難しいですが、どちらも重要な業務であるためやりがいを感じています。

県職員を目指した理由

大学進学をきっかけに福島を離れ他県で就職しましたが、地元に貢献したい、福島の魅力を県外に広めたいと思うようになり、県職員を志望しました。特に祖父母の影響で身近だった畜産分野の振興に携わりたいと考え、畜産職を志望しました。



とある一日のスケジュール



私の仕事の覚え方

前任者から引き継いで業務を担当しているのですが、分からないことがあれば引継書を確認します。さらに植物や土壌など専門的な分野においては専門書を読んでいます。

それでも分からないところがあれば、上司や先輩に聞いています。調べたことや聞いたことは文字起こしした方が覚えやすいので、ノートにまとめています。



↑現地ほ場調査の様子

福島県職員として、実現したいこと・目標としていること



南相馬市などの被災した市町村で畜産を諦めざるを得なかった方々が、もう一度同じ場所で、畜産で生計を立てながら暮らしていけるように、福島で安全に畜産が始められる、福島の畜産物は安全だという情報提供や支援を行い、畜産の振興に努めたいです。